

ユーザーマニュアル

油圧式ディスクブレーキ (シマノ低粘度オイル)



目次

重要なお知らせ	3
安全のために必ずお守りください.....	4
使用上の注意	6
乗車前の日常点検項目	7
各部の名称.....	8
操作方法	9
慣らし運転の方法.....	10

重要なお知らせ

- ユーザーマニュアルに記載されていない自転車への取付け、調整、交換などにつきましては購入された販売店または代理店へご相談ください。なお、自転車安全整備士、自転車技士など専門知識を有する方むけのディーラーマニュアルはウェブサイト(<https://si.shimano.com>)で公開しています。

安全のため、必ずこのユーザーマニュアルをよくお読みの上、正しく使用し、いつでも確認できる状態にしておいてください。

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	危 険	「死亡や重傷を負う内容」です。
	警 告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注 意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

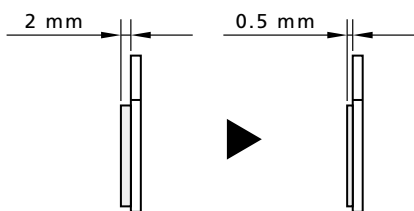
安全のために必ずお守りください

⚠ 警 告

- 自転車は、製品によって取扱いが多少異なることがあるため、ブレーキレバーへの入力や自転車の操作特性などを含め、個々の自転車のブレーキシステムの適切な操作を十分理解し慣れるようにする。ブレーキシステムの操作が適切でないと自転車のコントロールを失い、転倒や衝突により重傷を負うおそれがあります。
- 製品の分解、改造はおこなわない。動作不良をおこし、突然に転倒して重傷を負うおそれがあります。
- ブレーキ特性を十分体得してから使用する。220 mm、203 mmおよび180 mmローターは160 mmローターに比べてブレーキ制動力が高くなっています。ブレーキ特性を十分に体得せずに乗車した場合にはブレーキ操作により転倒し重傷を負ったり死亡事故につながったりするおそれがあります。
- 回転中のローターにはふれない。ローターに指が巻き込まれるなど、重傷を負うおそれがあります。



- 乗車中、または下車後すぐにキャリパー、ローターにふれない。キャリパー、ローターはブレーキ操作により高温になるため、やけどを負うおそれがあります。
- ローター、パッドに油脂が付かないようにする。ローター、パッドに油脂が付いた状態で走行するとブレーキが効かなくなり転倒や衝突により重傷を負うおそれがあります。
- パッドの厚みを確認し、0.5 mm以下の場合には使用しない。ブレーキが効かなくなり転倒や衝突により重傷を負うおそれがあります。



- ローターに割れ、変形が生じたまま使用しない。ローターが破損して転倒し、重傷を負うおそれがあります。
- ローターの厚みが1.5 mm以下の場合には使用しない。アルミ面が出てきた状態でも使用しない。ローターが破損して転倒し、重傷を負うおそれがあります。
- ブレーキを連続してかけ続けない。ブレーキレバーストロークが急激に増加しブレーキが効かなくなり転倒や衝突により重傷を負うおそれがあります。
- オイル別対応モデルの情報を確認し、製品に適応した正しいオイルを使用する。ブレーキが効かなくなり重傷を負うおそれがあります。



<https://si.shimano.com/dm/BROIL>

- シマノ ハイドロリック ミネラルオイルとシマノ低粘度オイルを混ぜて使用しない。ブレーキが効かなくなり重傷を負うおそれがあります。
- オイル漏れが発生した状態のまま使用しない。ブレーキが効かなくなり転倒や衝突により重傷を負うおそれがあります。

- 前ブレーキを強くかけない。前輪がロックし、自転車が前方向に転倒して重傷を負うおそれがあります。
- 雨天時は制動距離が長くなるのでスピードを控えて、早めの滑らかなブレーキ操作をする。転倒や衝突により重傷を負うおそれがあります。
- 路面がぬれていると、タイヤがスリップしやすくなるのでスピードを控えて、早めの滑らかなブレーキ操作をする。タイヤがスリップすると転倒して重傷を負うおそれがあります。

▲ 注 意

■ シマノ低粘度オイルに関する注意

- シマノ低粘度オイルが目に入った場合は真水で洗い流し、直ちに医師の手当てを受ける。炎症をおこすおそれがあります。
- シマノ低粘度オイルが皮膚に付いた場合は石けん水で十分に洗浄する。炎症をおこすおそれがあります。
- シマノ低粘度オイルを使用するときは、換気に注意し、防毒マスクなどを着用する。シマノ低粘度オイルの蒸気を吸引すると気分が悪くなるおそれがあります。
- シマノ低粘度オイルの蒸気を吸引した場合は、身体を毛布などでくるんで直ちに屋外に移動する。身体を保温し、安静にして、医師の手当てを受けてください。

■ 慣らし運転

- 慣らし運転がすすむにつれブレーキ制動力が上がるので注意を払い順応する。自転車のコントロールを失い衝突や転倒をして重傷を負うおそれがあります。（パッドまたはローターを交換した場合も同様）

使用上の注意

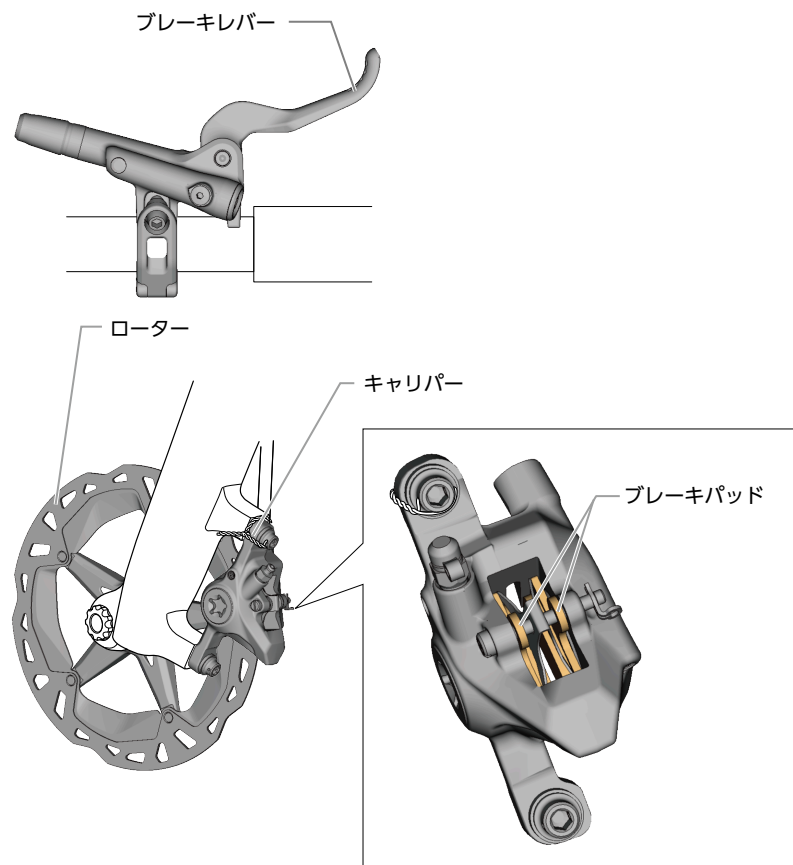
- 音鳴り防止やより良い性能を出すために、パッドまたはローターを交換した場合は、慣らし運転をおこなってください。
- カーボン製レバーは柔らかい布を使って必ず中性洗剤で洗浄してください。さもないと、素材にダメージを与えて強度が落ちるおそれがあります。
- カーボン製レバーを高温な場所に放置したままにすることを避けてください。また、火に近づけないでください。
- 車輪を取外した場合はパッドスペーサーを装着することをお勧めいたします。車輪を取外した状態でブレーキレバーを握らないでください。パッドスペーサーを取付けずにブレーキレバーを握るとピストンが異常に飛び出します。飛び出した場合は販売店にご相談ください。
- ブレーキシステムの洗浄またはメンテナンスには、石けん水を使用するか空拭きをおこなってください。市販のブレーキクリーナーまたは鳴き止め剤などは使用しないでください。シールなどを損傷するおそれがあります。
- 通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の経年劣化は保証いたしません。
- 最大限の性能を発揮するために、シマノ製の潤滑剤とメンテナンス製品の使用を強くお勧めします。

乗車前の日常点検項目

乗車前には下記に記載する項目を点検ください。異常のあった場合は販売店または代理店へご相談ください。

- ブレーキオイルは漏れていませんか。
- 前後のブレーキは正しく作動しますか。
- パッドの厚みが0.5 mm以上ありますか。
- ローターに割れ、変形は生じていませんか。
- レバーはハンドルにしっかり取付いていますか。
- レバーにクラックや剥離はありませんか。
- ふだんと異なる音はしませんか。
- レバーを握ったとき、レバーがハンドルに接触していませんか。

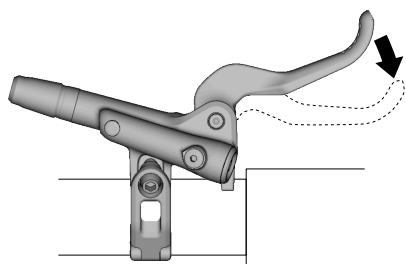
各部の名称



操作方法

この製品には握り幅調節機能があります。

ブレーキレバーが遠くて使いづらいと感じる場合は販売店または代理店へご相談ください。



慣らし運転の方法

パッドやローターの性能を最適な状態にするために、下記の手順に沿って慣らし運転をおこなってください。

1. 障害物のない平坦で安全な場所で運転し、ペダリングが可能な程度にブレーキレバーを握ってください。

片方のブレーキレバーのみでおこなってください。変速可能な自転車の場合は、最大スプロケット/最小チェーンリングに変速しておくことでペダリングがしやすくなります。アシスト機能付きの自転車の場合は、アシストをOFFにした状態で慣らし運転をおこなってください。ONで実施するとローターに過度に熱がかかり変色や音鳴りが発生することがあります。

2. ブレーキレバーを握った状態で20m走行してください。

3. 手順1と2を、フロントブレーキとリアブレーキでそれぞれ最低10回ずつおこないます。

回数を重ねるにつれブレーキの制動力が上がります。

⚠ 注 意

- レジンパッドを使用する場合は、メタルパッドより、慣らし運転を多くおこなう。レジンパッドは、制動時にパッドとローターの間で発生する騒音量を低減するように設計されています。メタルパッドよりもより長い慣らし運転期間が必要です。
- 慣らし運転がすすむにつれブレーキ制動力が上がるので注意を払い順応する。自転車のコントロールを失い転倒や衝突により重傷を負うおそれがあります。（パッドまたはローターを交換した場合も同様）

製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口

Tel. 0120-495-440 (通話料無料)

Fax. 072-243-7847

株式会社 **シマノ**

〒590-8577 堺市堺区老松町3丁77番地